



この度は CHUMS 製品をお買い上げいただき、  
誠にありがとうございます。  
安全にご使用いただくためにも、  
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、正しくご使用ください。  
本取扱説明書はお読みになった後も大切に保管してください。

【お問い合わせ先】

株式会社ランドウェル 東京都港区北青山 3-5-12 青山クリスタルビル 7 階  
TEL: 03-6432-9550 URL: [www.chums.jp](http://www.chums.jp)

# BOOBY CABIN TENT T/C 5

ブービーキャビンテント ティーシー 5



取扱説明書



# BOOBY CABIN

# TENT T/C 5 の楽しみ方!

## テント内は火気厳禁



一酸化炭素中毒など、めっちゃくちゃ危険です

## 河原の設営は建てる場所を選んで!



×中州に設営  
×水辺に設営

急な増水はけっこう普通におこります  
川って穏やかそうに見えてめっちゃくちゃ危険です

## 台風、暴風雨、強風、雷など こんな時はキャンプしない



雷が鳴り出したら車に避難  
テントに雷は...落ちます!こんな時は車が安全



## 指定エリア外 での設営

キャンプ場の指示にしたがって  
正しい場所で楽しんでください

## テントの設営は2人以上で!!

コミュニケーションの大チャンス!



一人でかっこよくがんばって  
ポール折れとか...本末転倒...  
ここは2人以上でチームワークです!

## 崖の下で設営しない



小さな石が落ちて  
大ケガになるかも...

## キャンプ場が定める ルールに基づいて 設営してください

※せっかくのキャンプを  
おもいっきり楽しむために  
マナーを守りましょう

※上記の注意事項をしっかりと守って、気持ちよくキャンプを楽しんでください!



## テント設営の心得!



テント設営を始める前に、  
これだけは頭に入れておこう!

### ◦ 設営場所をしっかりと見極めるべし

・危険がある場所には設営しない

### ◦ できる限り平地を選ぶべし

・自然の中なので完全な平地はありませんが...

### ◦ 水の流れを読むべし

・水の流れた跡、水が溜まった跡、ここは避ける!

### ◦ 想像力をフルパワー(全開)にすべし

・お隣との距離感、ロープで使う広さ しっかり想像する

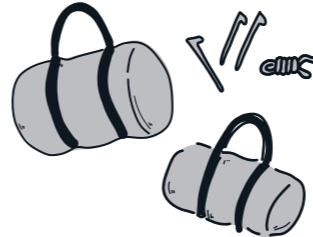
### ◦ 声かけしながら仲良く設営

・設営でモメると、この先の1泊~2泊ず~っと険悪ムードに...  
せっかく楽しいキャンプです。これだけは避けよう!

## 準備するもの

### 出発前にCheck!!

テント本体・ポール・ベグの本数・ロープの本数



### あると便利なもの



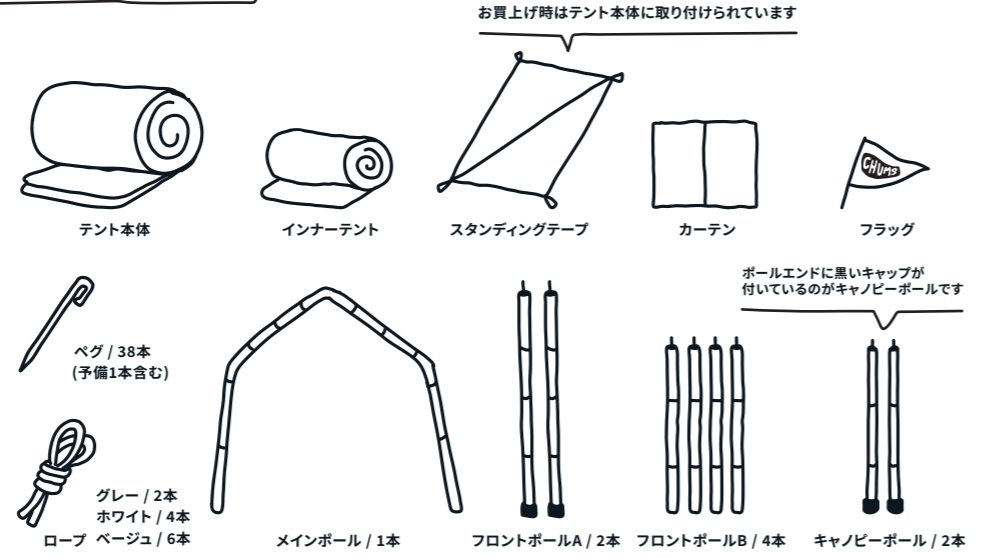
### Point!

ベグとロープはおうちで言うところの基礎になります!  
セットに入っているのは最低限の数と長さです  
設営場所でのいろいろ出番がちがうので、予備を持っておくとうれい!

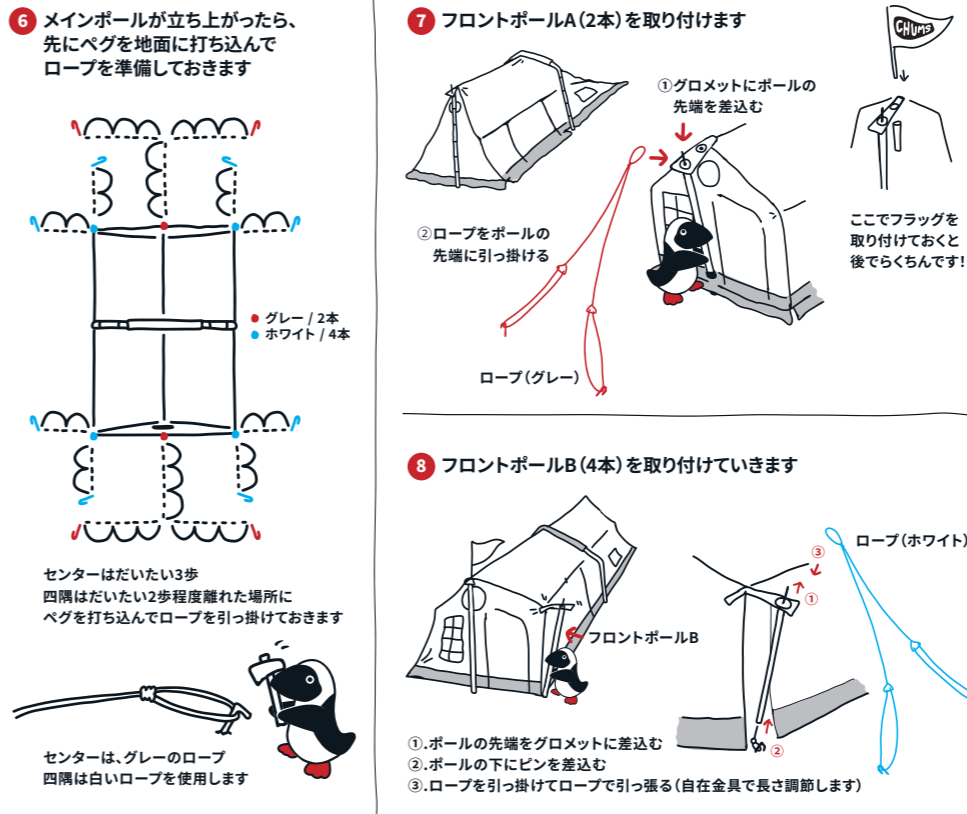
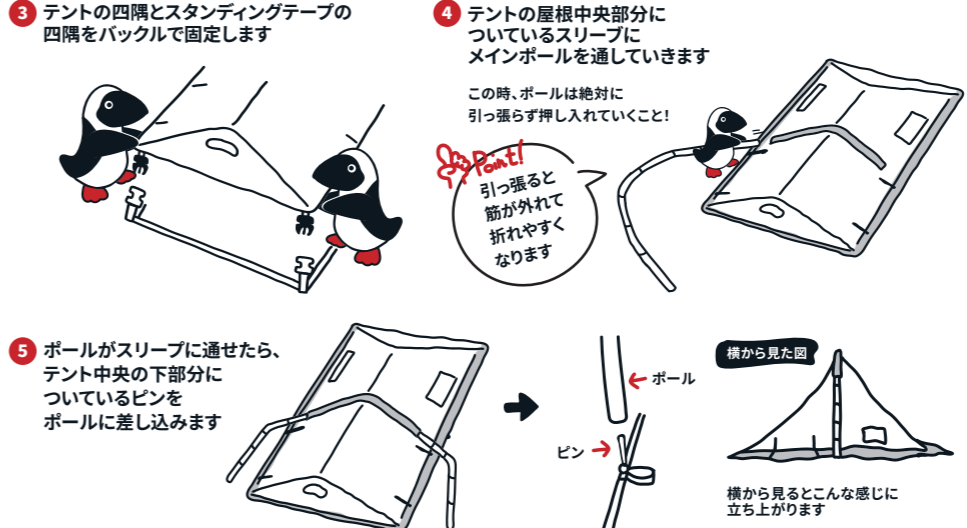
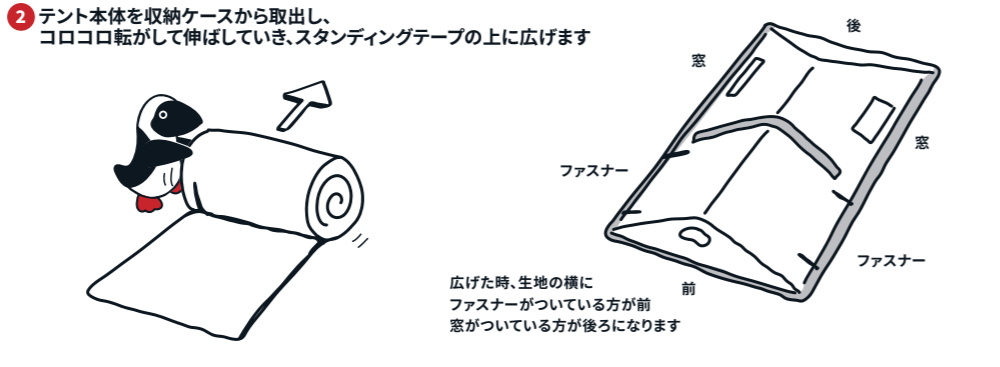
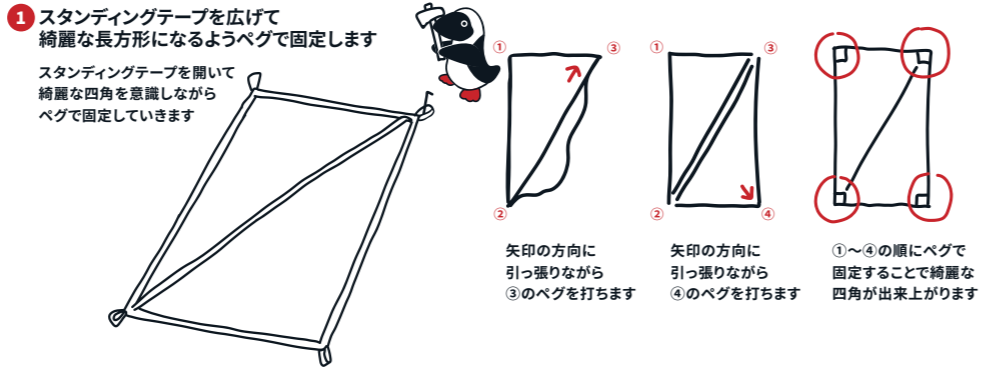
### Point!

テント内に入った芝生や土をおそうじ  
撤収時に夜露なんかを  
ささっと拭いて乾燥撤収!!

セット内容を確認しましょう!

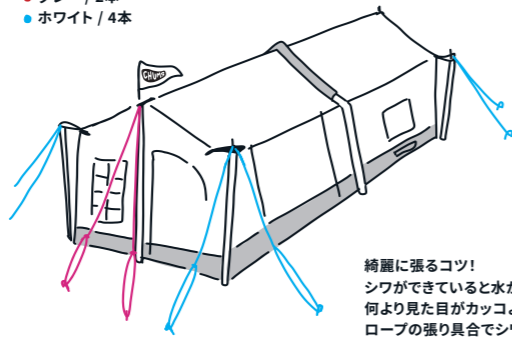


設営します!



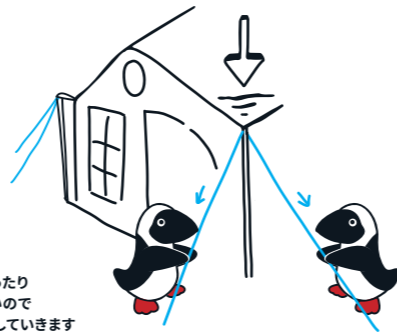
9 すべてのポールが固定できたら  
全体的なバランスを見てロープの張り具合で微調整します

- グレー / 2本
- ホワイト / 4本

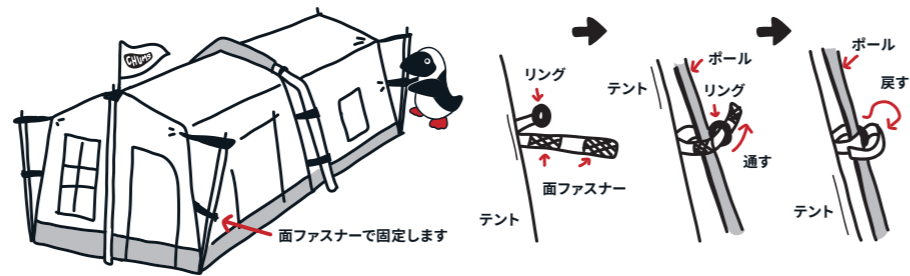


綺麗に張るコツ!  
シワができていたり水が溜まったり  
何より見た目がカッコよくないので  
ロープの張り具合でシワを消していきます

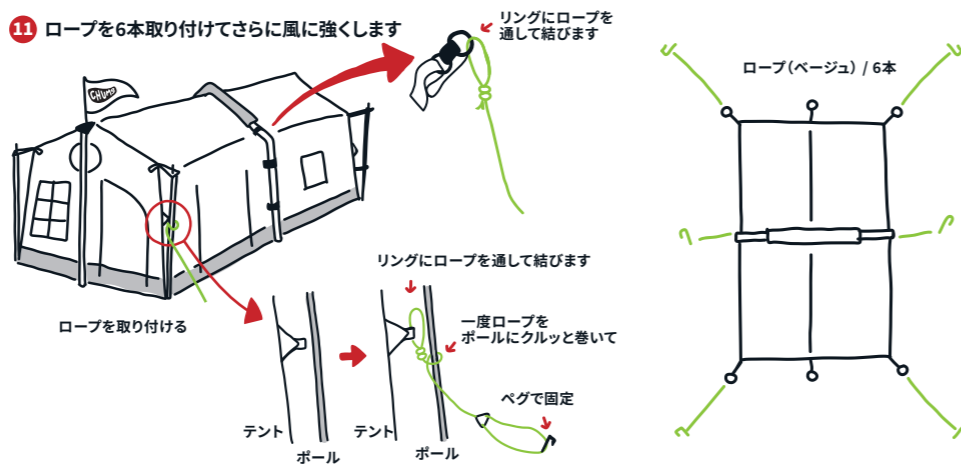
コツはシワに対して垂直方向に  
ロープのテンションをかけていくと  
シワが消えていきます



10 面ファスナーをポールに巻き付けてポールのプレを押さえます



11 ロープを6本取り付けてさらに風に強くします

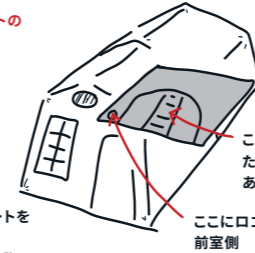


12 インナーテントを広げて取付けよう!

※ここでインナーテントの  
前後を確認します。

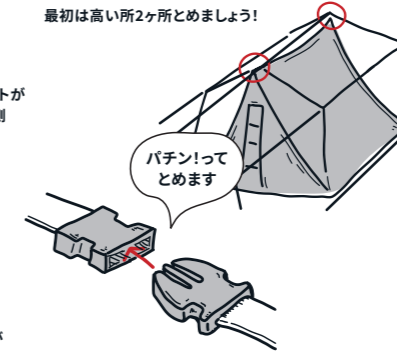
Point!

別売のグラウンドシートを  
お持ちの場合、ここで  
インナーテントの下に敷いておきます



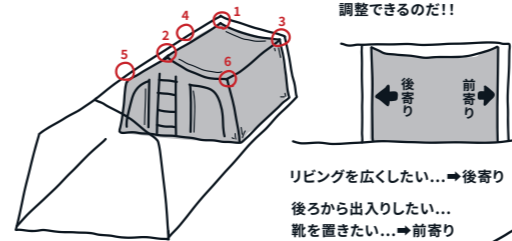
13 奥側から順番にインナーテントを  
バックルで固定します

最初は高い所2ヶ所をとめましょう!



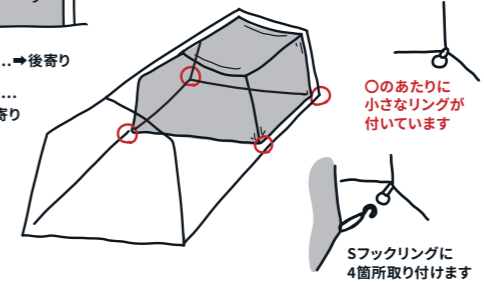
14 インナーテント上部のバックル  
全部で6ヶ所とめていきます

※バックルのテープの  
引き加減でインナーテントが  
前に行ったり後ろに行ったり  
調整できるのだ!!



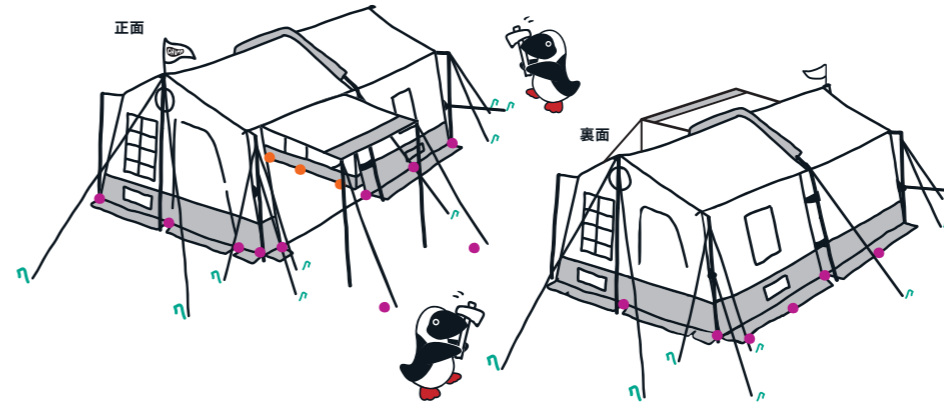
15 インナーテント下部のSフックを  
リングに取り付けていきます

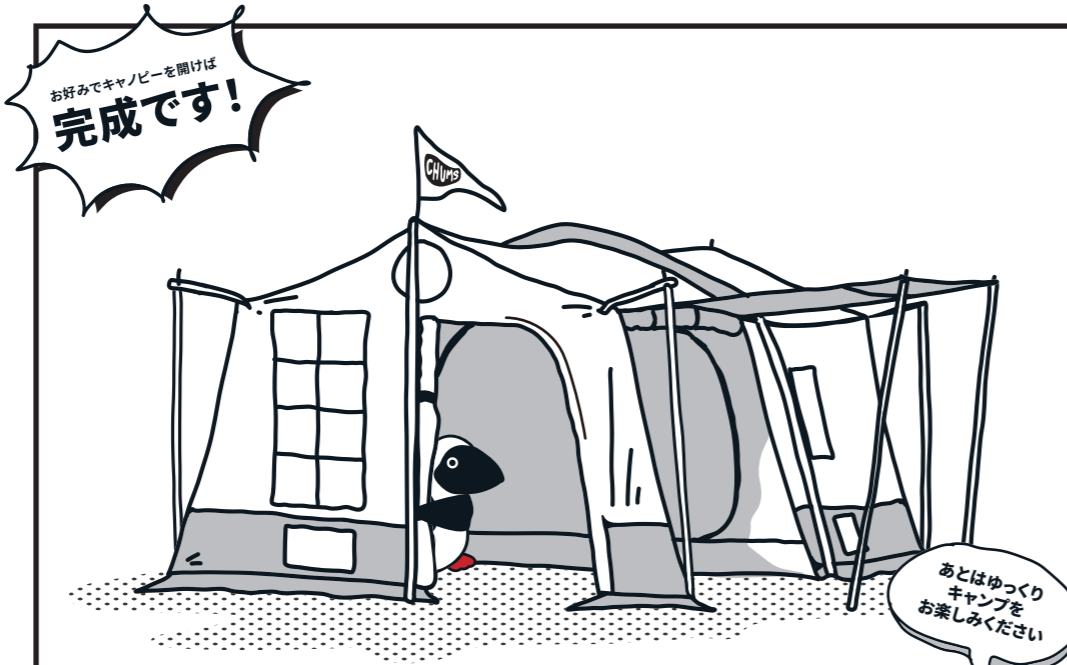
リビングを広くしたい...⇒後寄り  
後ろから出入りしたい...⇒前寄り  
靴を置きたい...⇒前寄り



16 ベグでしっかりと固定します!

固定するベグ数 ● テント本体 16本  
● インナーテント 3本  
● ロープ 18本



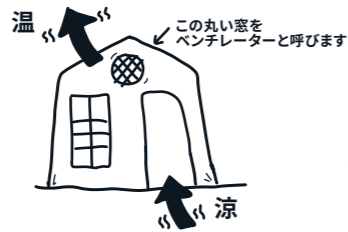


# BOOBY CABIN TENT T/C 5

BOOBY CABIN TENTの  
ちょっと良いところ

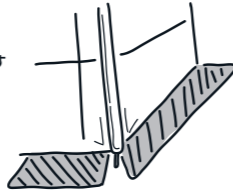
### 快適機能!

テントの下から涼しい空気を取り入れて  
テントの天井あたりにたまった  
温かい空気を逃がしてくれます  
夏場など暑い時は  
開けておくだけでちょっと涼しくなります



### スカートって意味あるの?

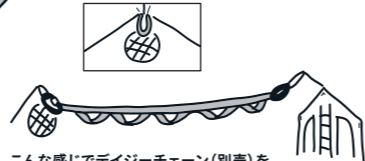
ちょっと肌寒い時  
しっかりベグで固定しておく  
冷気が入りにくくなるので  
テント内が快適になります



### テント内部に取り付ける 可愛い窓用カーテン!!

窓用カーテンは  
面ファスナーで  
とめられます

テント入口の真上あたりと  
インナーテントの入口あたりに  
リングがついています



こんな感じでデジチェーン(別売)を  
付けてあげれば色々ぶら下げられて便利!!

## 撤収します!

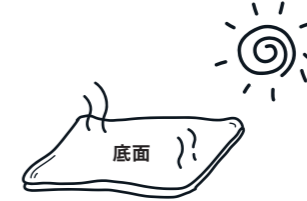
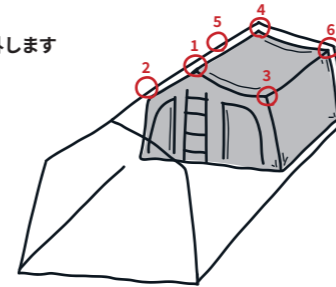
まず、テント全体が乾いている事を確認!!

キャンプ用品の片付けは  
次のキャンプの準備!

- 1 インナーテントを取り外します  
インナーテントを  
ぶら下げている  
バックルを外します

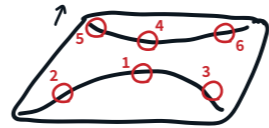
Point!

この時、出入口の下部だけ  
ファスナーをあけておく  
ここで、カーテンを  
取り外しておきましょう



インナーを外したら底面をチェック!  
濡ってたら、お日様にあてて  
乾燥させます

- 2 底面が乾いたらたたんでいきましょう  
ぐじゃぐじゃ状態をキレイにします

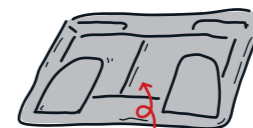


図のバックル②・③をもって  
ゆっくりと矢印方向へ



下のファスナーが見える位  
入口の面が全体的に  
キレイに広がったらOK

- 3 反対側も同様にファスナーの  
下の部分が見える状態をつくります



大きい四角の中に屋根の部分の  
小さい四角ののっかるイメージ  
※こうする事で空気が早く抜けます

- 4 インナーテントをおりたたみます! イメージは1/4サイズを目指します



出入口側



出入口側



1/4サイズになったらOK!

Point!

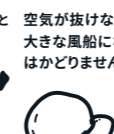
出入口を結ぶ  
ラインを軸に  
たたむべし



このラインを  
軸に!!

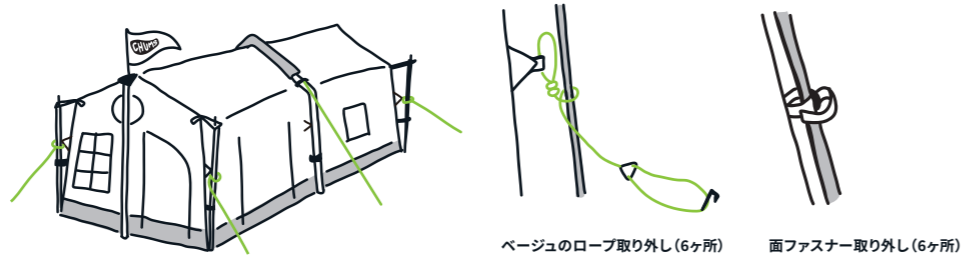


もしもこうすると  
空気が抜けないので  
大きな風船になってしまい  
はかどりません

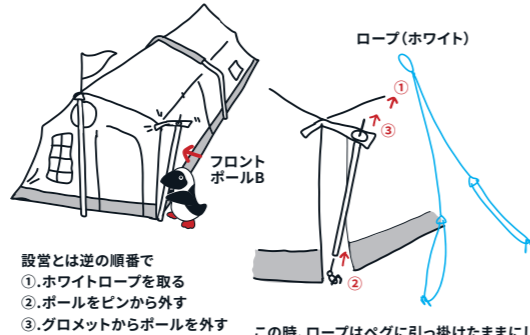


正しくたたんで  
スッキリ収納

5 ベージュのロープを取り外し、ポールに巻き付いている面ファスナーも外します



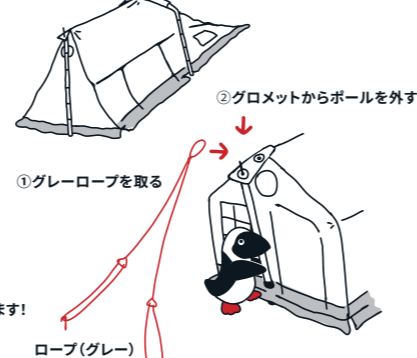
6 フロントポールB (4本) とホワイトロープ (4本) を外します



設営とは逆の順番で  
①. ホワイトロープを取る  
②. ポールをピンから外す  
③. グロメットからポールを外す

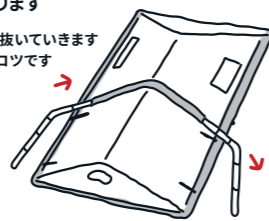
この時、ロープはベグに引っ掛けたままにします!  
ベグがあることがわかるので  
足を引っ掛けての転倒防止や  
ベグの抜き忘れ防止に繋がります

7 フロントポールA (2本) と  
グレーロープ (2本) を外します

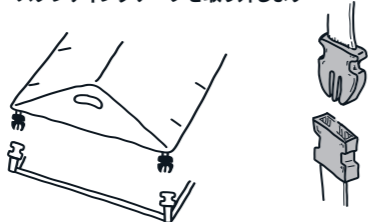


8 メインポールを抜き取ります

この時、ポールは必ず押して抜いていきます  
※絶対に引っ張らないのがコツです



9 四隅のバックルを外してテント本体と  
スタンディングテープを取り外します

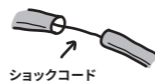


**Point!**

ポールは真ん中から  
折りたたみます

ポールの中にはショックコードという  
ゴム紐が入っていて  
このショックコードでばらけないように繋いでいます

真ん中から折りたたむことで  
ショックコードが切れたり  
伸びたりすることを防ぎます



ここで全てのベグが  
抜けているのをチェックします

撤収残りもう少し!

10 本体をたたみます

ポールを抜く作業のあと...  
テントはグネグネだと思えます...

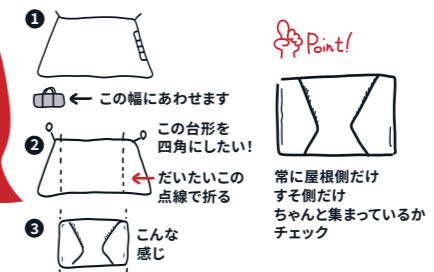


11 テントは屋根を軸に真っ二つに!!  
あとは落ちついてたたんでいきましょう

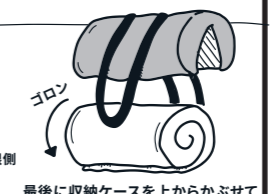


**Point!**

たたむサイズは  
収納ケースの幅  
屋根側は屋根側  
すそ側はすそ側を  
ひたすらまとめるイメージ



6 はじめにたたんでおいた  
インナーテントを  
いまたたんだテント本体の  
上へのせます



## 組み立て・使用上の注意及び禁止事項

**危険** この警告を無視して誤った組み立て方や使い方をすると、人が死亡、または重傷を負う事故が想定される内容を表しています。

- テント内での火気の使用は大変危険です。一酸化炭素中毒等、生命をおびやかす恐れがありますので、絶対におやめください。
- 台風、暴風雨、落雷等の異常気象の際は危険ですのでテントの使用はお避けください。
- 河原の中洲や崖下などの増水、落石の危険のある場所でテントを設営しないでください。

**注意** この注意を無視して誤った組み立て方や使い方をすると、事故やケガといった人的傷害、または物的傷害の発生が想定される内容を表しています。

- キャンプ場へお出かけの前に全ての部品がそろっているか確認してください。
- テントの設営は2人以上で行ってください。無理な設営はポールや本体破損の原因となります。
- テントの設営の際はグローブを着用してください。
- ポールを伸ばす際は各節を完全に差し込んでください。また、指を挟まないように注意してください。
- ポールを伸ばす際は周囲に十分注意してください。近くに人がいないことを確認してください。
- テント本体を立ち上げる際はポールの跳ね返りに注意してください。
- ペグを打つ際にハンマーで指を打たないように注意してください。
- 小さいお子様にポールの組み立てやペグ打ちの作業をさせないでください。
- 風が強い時はテントの設営を行わないでください。本体が飛ばされて思わぬ事故やポール折れ、本体破損の原因となります。
- テント設営の際は水はけが良く、できるだけ平らな場所を選んでください。また、風の影響を受けにくい場所を選んでください。
- 石や木の枝等、テントを傷つける恐れのあるものはあらかじめ取り除き、整地してから設営してください。
- テント本体はペグで確実に地面に固定してください。風で飛ばされたり雨水が溜まって思わぬ事故につながる場合があります。
- テントを設営する場所によっては付属のペグが使用できない場合があります。あらかじめ行かれる場所の状態を確認しておいてください。
- テントから長時間離れる場合は必ず撤収してください。急な天候の変化、突風などにより、テントが飛ばされて思わぬ事故の原因となります。

- 結露について  
テントの生地には撥水加工が施されていますので外気との温度差が大きいと生地の内側の壁面に水滴がつくことがあります。これは水漏れではありません。テント内の換気を行うことで改善することが出来ます。

## 収納や保管の注意

**注意** この注意を無視して誤った収納や保管をすると、事故やケガといった人的傷害、または物的傷害の発生が想定される内容を表しています。

- 使用後は汚れを十分に落とし、十分に乾かしてから直射日光が当たらない、通気性の良い場所で、収納・保管してください。濡れたままの状態での収納しますと、色移りやカビの発生の原因となります。
- 長期保管される場合は、湿気がこもりカビ発生の原因となりますので、ご注意ください。
- 撤収時、本体を乾かせない場合は、出来るだけ早く乾燥させてください。そのまま放置しますと色移りやカビ発生の原因となります。
- 汚れを落とす場合は、固く絞った布でふき取り、よく乾燥させてから保管してください。
- シンナー・ベンジンなどの有機溶剤の使用は、色落ち、変色及びプリントや樹脂加工の剥がれの原因となります。
- 本体、収納ケースは洗濯しないでください。
- 幼児、子供の手の届かない場所に保管してください。

## TC生地について

TC生地は綿とポリエステルを組み合わせしており、独特の自然な風合いがあります。

- 素材の特性上、色むらや織目のむらがある場合があります。ご容赦ください。
- 水分が染み込みやすい生地のため、雨天時などは触れると濡れたり、雨漏りする場合がありますので、テント内で水に濡れて困るものの取り扱いには注意してください。
- 防水・撥水スプレーなどは使用しないでください。生地本来の耐水性能が損なわれ、水分が染み込みやすくなる場合があります。

### 品質保証について

お買い求め頂きました製品は万全を期していますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めの販売店またはCHUMS お客様相談室 (cs@chums.jp) までご連絡ください。製造上の欠陥と当社が判断した場合は無償で修理又は交換させていただきます。但し、誤った使用方法や、経年劣化による不具合につきましては保証、修理できない場合もあります。

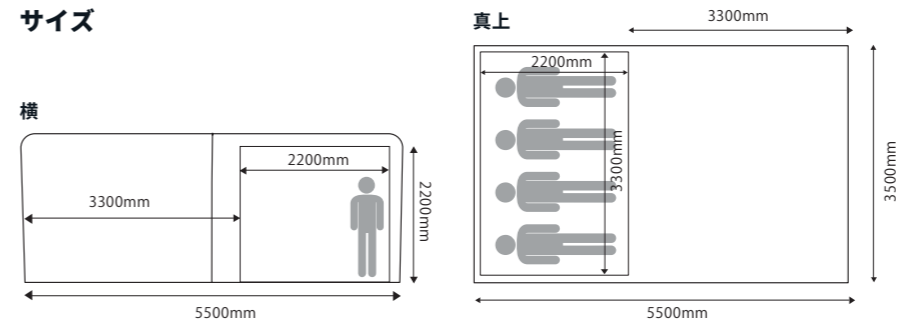
### 商品仕様

品名：Booby Cabin Tent T/C5  
サイズ：幅 350cm×高さ 220cm×奥行 500cm  
材質：テント本体（上部 ポリエステル＋綿 底部 ナイロン）  
インナーテント / ポリエステル・メインポール / アルミニウム・キャンピーポール / スチール  
重量：本体：22kg ポール 10kg( 収納袋含む )

**セット内容** お出かけになる前に一度、パーツ等の不足がないかご確認ください。

・テント本体	1 張	・ペグ	38 本
・インナーテント	1 張	・カーテン	1 式
・スタンディングテープ	1 式	・ガイローブ長 ( グレー )	2 本
・メインポール	1 本	・ガイローブ中 ( ホワイト )	4 本
・フロントポール A	2 本	・ガイローブ短 ( ベージュ )	6 本
・フロントポール B	4 本	・収納袋 ( 本体用 )	1 個
・キャンピーポール	2 本	・収納袋 ( ポール用 )	1 個
・フラッグ	1 本	・収納袋 ( ガイローブ・ペグ用 )	1 個

### サイズ



MEMO